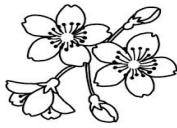


進路だより

No.1

平成30年4月6日(金)
上田市立塩田中学校 3学年会



桜 咲 く



今年は、日本のあちらこちらで早くから桜開花の知らせが聞こえました。この塩田の地でも美しい桜が咲きました。寒い冬を越えて一齐に咲く桜は、昔から“合格の春”の象徴として例えられてきました。1年後の皆さんは、希望する桜を咲かせているのでしょうか？

この3月に、塩田中を巣立った222名の卒業生は、現在、実に21ヶ所もの高校へ進学をしています。中学校を卒業するという事は、それぞれの道に向かって歩き始めるということです。幼なじみであっても、仲良しであっても進む道はそれぞれです。この1年間を充実させることが、より良い進路選択につながるはずです。



進路選択にとって大切なこと



「いい高校に行きたい」

よくこういう言い方をする人がいます。では、“いい高校”とは、どんな高校でしょうか？

入学して頑張れる高校、あるいは入学したら自分を輝かせてくれる高校

これが“いい高校”です。ですから、学力が高くないと合格が難しい高校だけが“いい高校”とは限りません。ある人にとってはA高校が、またある人にとってはB高校が“いい高校”になります。自分にとっての“いい高校”と巡り会うために、これから1年間頑張っていきましょう。

実際の進路選択にとって大切なことがいくつかあります。それは次のこととなります。

○高校について知ること

高校について分からないまま進路は決められません。

○高校入試のシステムや高校が求める人物像について知ること

入試のしくみや、求める人物像を知らないとの確な判断ができません。

○自分を見つめ直し、将来について考えること

自分は何をしたいのか？何を学ぶことが将来に生きるのか？これが分からなければ選択はできません。

○学力を高めるために、年間を通じて努力していくこと

行きたい高校も実力がなければ入れません。

将来に向かって羽ばたく『受験生』としての日々は、もう始まっているのです。

今年一年よろしくお願い致します

今年度、進路指導を担当することになりました滝澤康吉です。保護者の皆様とお子さんのために進路指導していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。進路に関する情報を、このような「進路だより」などのプリントで発信したり、廊下に掲示したりしていきたいと考えています。進路に関する情報は全生徒に関わることもあれば、一部の生徒のみに関わることもあります。どちらにしても、必ず一読をして下さい。